

～オーガニック・エコ農産物実践的活用のための実需者講習会 第三回～

山形県鶴岡市のホストタウン先行事例から考える 2020 以降の東北の食とオーガニック、地域創生の形

2018 年 11 月 8 日（木）15 時～17 時 / 参加無料（定員 40 名）

会場：みやぎ NPO プラザ第 1 会議室（仙台市宮城野区榴ヶ岡 5 番地 ☎022-256-0505）

2020 東京オリパラ大会に向け、事前合宿、ホストタウンの取り組みが本格化しています。

その事例を辿ると、食のもてなしが非常に重要であることがわかります。特に、「持続可能性」のあるオーガニックや GAP 食材の活用が、相手国の満足度を高める手段として注目を集めています。

そこで、事前合宿、ホストタウンと食、オーガニックのつながり、そして東北のホストタウン×オーガニック活用の先行事例である、山形県鶴岡市の事例を学び、東北という地域での食、オーガニックの活用による、2020 年以降も見据えた地域活性の形を一緒に考えましょう。

【内容】

①事前合宿、ホストタウンと食、オーガニックのつながりと、全国の事例の紹介

講師：一般社団法人オーガニックヴィレッジジャパン（OVJ）／一般社団法人次代の農と食をつくる会 種藤 潤

②山形県鶴岡市が行ったホストタウン×食・オーガニックによるドイツとの国際交流

講師：山形県鶴岡市 担当者さま

③トークセッション：2020 東北活性に向けたホストタウンを生かした食とオーガニックの活用方法

登壇者：NPO 法人環境保全米ネットワーク 高橋芳道 山形県鶴岡市担当者さま OVJ 種藤 潤

【主催】一般社団法人次代の農と食をつくる会

【問い合わせ】一般社団法人オーガニックヴィレッジジャパン（OVJ）

TEL03-6380-2168 FAX03-6380-2408 mail info@ovj.jp url <http://ovj.jp>

FAX 番号：03-6380-2408

※番号のおかけ間違いのないよう、お願いいたします



ふりがな	
名前	
会社名／団体名	
連絡先電話番号	
連絡先メールアドレス	